

## 平成 28 年度 日本リハビリテーション医学会論文賞 選考結果のお知らせ

平成 28 年度論文賞選考委員会 担当理事 上月 正博

担当理事 正門 由久

委員長 渡邊 修

委員 大高洋平、岡崎哲也、先崎 章

小山哲男、松永俊樹、水野勝広

中村純人、三原雅史、山田 深

日本リハビリテーション医学会には論文賞の表彰制度があり、論文賞選考内規に基づいて、毎年論文賞選考委員会を発足させ、選考作業を行っております。

平成 28 年度中の対象論文 5 編（原著 3 編、短報 2 編）に対し、各選考委員がテーマの独創性・重要性、研究・デザイン、データの提示、データの解釈、論文の完成度の各項目について 3 段階で採点し、結果を集計いたしました。平成 29 年 2 月 3 日に論文賞選考委員会を開催し、最優秀論文賞、優秀論文賞の各賞を選考しました。

選考結果は理事会に報告され、承認を受けた上で、平成 29 年 6 月 8 日の日本リハビリテーション医学会学術集会会員への報告会の場で、理事長から最優秀論文賞受賞者に賞状ならびに目録が授与されました。受賞論文を下記にご報告いたします。

優れた研究成果を本誌にご投稿くださいました会員各位に心からお礼申し上げます。公平な選考が行われましたことをご報告いたしますとともに、是非、多くの投稿を今後も本誌にお寄せいただき、リハビリテーション医学の発展にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

## ◎最優秀論文賞：藤谷順子 氏

飯島正平：5 つの濃度のニュートン流体を用いた官能試験による、とろみ液の粘度測定条件（ずり速度）の検討 Jpn J Rehabil Med 2016； 53:164-171

## ◎優秀論文賞：武原 格 氏

一杉正仁、渡邊 修、林 泰史、米本恭三、安保雅博：脳損傷者の自動車運転再開に必要な高次脳機能評価値の検討 Jpn J Rehabil Med 2016； 53: 247-252

## ◎奨励論文賞：該当者なし

## ◎優秀論文賞次点：高野 真 氏

阿部さやか、榊野 智子、矢野奈央：尿意のない脳卒中患者の尿意再獲得に対する排尿誘導法の効果の後方視的研究 Jpn J Rehabil Med 2016； 53: 947-951